

1. 識別情報

名称	全球海洋再解析
版	v3.1
略称	DIAS_ODAPv3.1
DOI	doi:10.20783/DIAS.31 [https://doi.org/10.20783/DIAS.31]
メタデータID	DIAS_ODAP20230727050723-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	増田 周平
組織名	海洋研究開発機構・地球環境変動領域
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173-25
電子メールアドレス	smasuda@jamstec.go.jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@dias.jp.net

3. ドキュメント作成者

名前	五十嵐 弘道
組織名	海洋研究開発機構・地球情報研究センター
電子メールアドレス	higarashi@jamstec.go.jp

4. データ作成者

名前	杉浦 望実
組織名	海洋研究開発機構・地球情報研究センター
電子メールアドレス	nsugiura@jamsetc.go.jp

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

revision : 2008-06-05

7. データセット概要

7.1 序論

本データ作成に使用した4D-VARデータ同化システム (Masuda et al. [2003]) は全球海洋をカバーしている。海洋モデルはGFDL Modular Ocean Model (MOM; Pacanowski and Griffies, 1999) ver.3で、以下のパラメタリゼーションスキームを含む: nonlocal K Profile Parameterization (Large et al., 1994), Gent and McWilliams's scheme (Gent and McWilliams, 1990), quicker advection scheme (Leonald, 1979). 水平解像度は1*1度で鉛直36層。このモデルは海洋循環を再現するための性能を備えているので4D-VARアジョイントモデルのプラットフォームとして適していると考えられる。World Ocean Database 1998(気候値)とFNMOCの水温・塩分、01 SST、及びAVISO編集の海面高度アノマリデータを同化データとして使用した。全ての観測データは1*1度毎に平均し、海表面は10日平均値・亜表層は月平均値として同化した。

7.2 トピックカテゴリ (IS019139)

oceans

7.3 時間情報

開始日	1991-01-01
終了日	2006-12-31
時間分解能	monthly

7.4 地理的範囲

北限緯度	80
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-75

7.5 グリッド

次元の名称	次元の分割数	次元の解像度
row	360	1 (deg)
column	155	1 (deg)
vertical	36	10-400 (m)

7.6 地理情報を識別する名称

global

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Ocean, Reanalysis	GODAE

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

: http://www.jamstec.go.jp/e/medid/dias/kadai/clm/clm_kadai.html

ファイルダウンロード : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:31>

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
-------	---------	----------

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

本データを利用した論文・報告文には、これを利用した旨を必ず明記してください（下の「引用例」参照）。

The data used in this study have been obtained from the Data Server of "Kyousei" category #7 (k7) of "RR2002: Project for Sustainable Coexistence of Human, Nature, and the Earth" sponsored by MEXT.

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上発表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること。また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること。

“本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。”

13. 参考文献